（1）研究

分野	研究テーマ	機関	第1期 2007	2008	2009	第2期 2010	2011	2012	第3期 2013	2014	2015	2016	2017	2018
大気化学	富士山山体を観測タワーとしたエアロゾルの諸特性の鉛直観測研究	気象研究所 東京理科大学												
	エアロゾルの新粒子生成、成長と雲凝結核に関する研究	東京理科大学 （太郎坊観測）	2006年から	新粒子生成測定開始		雲凝結/小イオン測定開始	係留気球観測(太郎坊)	係留気球観測(太郎坊)						
	偏向OPCによる観測ネットワークを用いた越境輸送イベント抽出法の検討	山梨大学												
	富士山体を利用したエアロゾル－雲－降水相互作用の観測	早稲田大学 石川県立大学 東京農工大学 （太郎坊観測）	2006年から											
	富士山頂、上海、首都圏で同時採取PMの組成	埼玉県環境科学国際セ												
	自由対流圏を運ばれるエアロゾル金属成分の富士山頂における動態観測	東京農工大学												
	富士山頂での夏期のオゾン･一酸化炭素の特性 SO2リアルタイムモニタリング	首都大学東京				準リアルタイムデータ配信	準リアルタイムデータ配信				SO2リアルタイムモニタリング			
	富士山頂におけるCO2連続測定	国立環境研究所	遠隔地CO2観測調査	無人越冬観測の開始		独立電源による通年観測	通年観測の本格運用開始				バッテリー50観交換	バッテリー50観交換 大気ボトルサンプリング		
	山岳大気中の水銀の動態	滋賀県立大学												
	富士山頂における窒素酸化物の観測	帝京科学大学												
	富士山頂に流入する酸性ガスおよびPM2.5の分析	徳島大学												
	富士山頂におけるPM2.5エアロゾル粒子の動態解明	海洋開発研究機構												
	富士山頂でのスス粒子の観測	産業技術総合研究所				準リアルタイムデータ配信								
	富士山頂における有機エアロゾルの組成に関する研究	北海道大学												
	自由対流圏における水銀挙動の究明	産業技術総合研究所												
	富士山頂における新粒子生成の観測	金沢大学 フランス国立科学研究セ												
	富士山頂におけるナノ粒子の粒径分布の測定	金沢大学												